

第23回定例総会



平成10年4月5日（日）

つつじが丘統一自治会

【総括】

私たちのまち「つつじが丘」は、各務原市の模範的なまちとしての評価も高く、住民の誇りです。この発展は、歴代自治会役員の皆さんが、まちづくりにかけてきた情熱の結晶であるとともに、住民の方々のまちを愛する意識のあらわれでもあります。

1月11日の日曜日に実施されたまちづくり協議会主催の「新春の集い」には、今年もたくさんの人々が集い、地域の交流・親睦の輪が広がりました。特に、小学生のあいさつと自己紹介は、親や大人にとってかわいらしく新鮮で、この伝統的な行事に新風を吹き込んでくれました。

一方で、わたしたちのまちは、確実に高齢化社会へ移行しつつあります。公的扶助には限界がある現在、近隣ケア、ボランティア活動等の住民相互扶助の大切さを認識するところです。福祉委員会の「福祉のまち」づくりをめざす地道な活動には、大きな期待が寄せられています。

まちづくりには、「自分たちのまちは、自分たちの手でつくっていく」という意識と努力が必要であり、このことが地域への愛着を育み、郷土を作り上げていくこととなります。私たちのまち「つつじが丘」が、子どもたちからお年寄りまでの幅広い住民に対して、優しく、思いやりのあるまちになっていくことを願いつつ、今年度の会務報告をいたします。

1 福祉活動について

平成5年の第19回定例総会で、福祉活動の大切さが確認され、検討を加え、『福祉の基本方針』を作成し、当面の活動のめあてとしてきました。

4年目を迎えた今年も、福祉委員会は、住民の福祉への認識を向上させるために活動を展開し、参加者相互の交流を深め、ボランティア活動等への広がりに努めてきました。今後も、統一自治会が中心となり 団地内社協八木山支部、民生委員、近隣ケアグループなど福祉関係団体のいっそうの協力・連携が望まれます。今年度も計画どおりに「福祉基金」50万円の積み立てを行いました。また、募金等の活動については、各自治会で班長を中心として積極的に取り組み成果をあげてきました。たいへんご苦勞様でした。

2 生活環境整備について

(1) 上池周辺等の環境整備事業について

上池周辺の「つつじが丘公園整備事業」については、早期実現に向けて

市当局に依頼してきました。財政事情の悪い中、皆さんもご承知のように工事が進められています。散歩道の完成もあと一步です。

(2) 緑化対策について

緑のまちづくりをめざすボランティアグループ『緑の会』が昨年3月に結成し、実際の活動が始まりました。町内にあるグループと共に、わたしたちのまちの緑化に活動を広めていきたいと思います。多数の方々のご参加をよろしくお願いいたします。

3 諸行事の運営について

(1) 盆踊り大会については、つつじが丘の年中行事として今年も多数の住民の参加を得て実施しました。課題となっていた「協賛金」については、委員会内で検討し、飲み物の配布等を工夫すれば例年どおり盛大に実施できる予測ができ、来年度からなくしていくことになりました。

(2) 「八木山まちづくり協議会」主催の「夏祭り」「市民大運動会」「新春の集い」の三大大行事は、多くの参加者を得て盛会のうちに終了しました。つつじが丘統一自治会は、運営の中心となり主体的に参加しました。これからも、まちづくりの中心行事として、子どもたちからお年寄りまで喜んで参加できる内容の会にしていきたいと考えています。

なお、市民清掃には、今年度も中学生の多数の参加があり、住民全員参加という充実した活動に発展してきました。

4 広報活動について

自治会の機関紙として「タイムズつつじが丘」を位置付け、下記体制で編集・発行してきました。

＜タイムズつつじが丘の位置づけ＞

つつじが丘統一自治会の会員相互の意思の疎通を図ることを目的とする。タイムズつつじが丘は統一自治会の機関紙とし、製作費用は統一自治会会計より支出する。紙面の内容は、自治会の活動を会員の方々に周知すること、及び会員相互のふれあいを作るものとする。

無理のない発行体制をとり、9月、12月に発行してきました。

広報委員の皆さんのご苦勞に対して感謝の意を表します。「タイムズつつじが丘」を住民の皆さんで支え、そして、育てていただきたいと思います。皆様方から積極的に記事や情報を提供くださることをお願いします。

【環境委員会】

ゴミ問題，ペットの糞害問題，町内清掃等，住み良いまちづくりの為に，環境委員会は皆様と共に活動してきました。以下，本年度の会務報告をいたします。

1 ゴミ収集について

ゴミの収集については，今年度，分別方法が一部変更になりましたが，住民の皆様のご協力により，おおむね円滑に実施されていると考えます。しかし，一部には，不燃物と可燃物との分類が不十分であるとの声があり，ゴミ出し方法の徹底を図るため，「ゴミ処理について」を各班に回覧いたしました。今後とも，ルールを再確認の上，ゴミの分別収集にご協力をお願いします。

2 町内清掃について

例年通り，春〔5/25（日）〕，夏〔8/3（日）〕及び秋〔11/9（日）〕の年3回実施しました。

- (1) 春には，側溝及び各公園を全町内で一斉に清掃を行いました。
- (2) 夏と秋は市民清掃なので，まちづくり協議会とタイアップし，協議の上責任場所を決め，大安寺川，清水谷，八木山登山道，ふれあい農園，小学校のり面，それに，各町内独自の清掃を行いました。小学校のり面は，今年も多数の中学生の参加を得て，草刈りなどを実施しました。住民全員参加の充実した活動ができたことを心より嬉しく思います。

なお，大安寺川の清掃は，夏は7，8丁目，秋は1，2丁目が担当しました。のり面（3，6，7，8丁目）の清掃につきましては，夏は，市当局へ依頼し，秋は各町内で行いました。

3 空き地の草刈りについて

5月に空き地とその不在地主についての実態を把握し，不在地主114名（法人を含む）に対して，草刈り依頼の文書を発送しました。本年度の空き地総区画数は140区画でした。不在地主からの回答により，処理方法は，自治会依頼分74区画，自己処理分42区画，駐車場その他24区画となりました。

自治会依頼分については，業者委託ですので，各務原造園と年間（1区画24,000円×2回）の契約を締結し，夏と秋の市民清掃前までに，草刈りを完了しました。

自己処理分では，夏の市民清掃終了後に未処理の区画について，各委員が

不在地主に対して処理の催促を行い、また、秋の清掃後にもう一度処理状況をチェックし、再度処理の督促を行いました。

12月に最終チェックを行い、未処理の7区画については、東消防署に未処理地主名簿を提出し、処理の催促を依頼しました。

4 ペットの糞害問題について

ペットの糞害については、従来から苦情が絶えないことから、「飼主の心得10ヶ条」の文書を各班に回覧しました。また、環境委員が不定期に巡回するなど、住民の皆さんへのマナーの向上を呼び掛けてきました。今後とも環境美化にご理解の上、美しいまちづくりにご協力をお願いします。

5 つつじが丘集会所・公園清掃について

集会所の清掃については、室内と外まわりの両方があり、各町内が班単位の順番で、月1回の清掃活動を行っています。

公園清掃も各町内ごとに、毎月実施してきました。

6 緑化対策について

「つつじが丘」の美しい緑のまちづくりを目指し、ボランティアグループ「緑の会」が上池公園周辺の樹木の剪定及び草刈りと8丁目のり面の樹木周辺の草刈り等の活動をしていただきました。ありがとうございました。

7 おわりに

私たちが住む「つつじが丘」が住み良い明るいそして、きれいなまちでありたいとの願いは、皆さんも同じであると思います。私たち環境委員一同皆さんと手を携えて努力してまいりました。不慣れで不手際があったと思いますが、皆様方のご協力により役目を果たすことができました事を感謝するとともに、心からお礼申し上げます。

【防災委員会】

今年度の防災関連活動は、『阪神・淡路大震災』を教訓とした防災訓練を春と秋に行い、防災意識を高めることができました。また、各種防災設備及び街路灯の点検・補修を継続して行うなかで、明るく安全なまちづくりに努力してきました。

1 災害予防活動

(1) 防災訓練の実施	春	5月25日(日)	上池公園
	秋	11月9日(日)	八木山小体育館

春の防災訓練は、154名の参加をえて、東消防署の指導のもと、消火器を使ったてんぷら火災の消火訓練並びに一般火災の消火訓練を2グループに分かれて行いました。その後、上池公園周辺の消火栓を使った放水訓練を行い、緊急時に備えた体験を多くの方々にしていただくことができました。「見るのとやるのとでは大違い」とか「水圧が強くてホースを持ってられない」など貴重な体験談を聞くことができ、緊急時の防災活動がより身近なものになりました。

また、秋の訓練はに、106名が八木山小学校の体育館に集まり、東消防署の指導のもと、「阪神・淡路大震災」の記録フィルムを鑑賞し、生々しい現地報告を聞くことができました。そして、緊急時にわれわれがどう対処すればよいのか、どう助け合えばよいのかなど、様々な視点から指導を受けることができました。後半の部では、ケガ人や病人の心肺蘇生の仕方をダミーを使って分かりやすく説明していただきました。

(2) 消火設備の維持更新

つつじが丘には、放水可能な消火栓とホース格納庫が37箇所、消火器43箇所が設置されています。防災委員は、春・秋に定期的に点検し、これらの設備の維持に努力してきました。本年度はホース格納庫1個の更新と一部色塗りを有志の方で行っていただきました。なお昨年度から課題となっていました消火栓の場所を示す表示板の腐食については、関係当局に交換もしくは色塗りを申請しました。また格納庫内にある止水栓開閉器具が持ち出され、放置されるといういたずらが数ヶ所あり、1個紛失したため新しく購入しました。今後の管理に注意していただきたいと思います

2 交通安全活動

(1) 交通安全活動

「盆踊り」や「夏祭り」、「運動会」や「新春の集い」では交通指導を行い、円滑な会の運営に貢献しました。

(2) 路上駐車禁止の呼びかけ

自家用車を2台以上保有する家庭が増え、路上駐車が増加しています。火災などの緊急時に、緊急車両の通行を妨げになることが予想されます。また、近所の迷惑になったりしているのが実情です。そこで、各町内で路上駐車について話し合いをもっていただきました。また「タイムズつつじが丘」に駐車のマナーについて記載していただきました。

「パンク魔被害」が報告されましたので、「パンク魔に注意の呼びかけ」を作成し、各家庭に配布しました。

(3) 町内の時間帯交通規制の理解と協力

町内の一部の道路での時間帯規制が実施されていますが、規制を無視して通行する車両が目立ち、苦情が寄せられました。そこで、安全な生活を守るために、理解と協力をお願いする回覧を作成しました。

3 街路灯の新設・維持整備

(1) 街路灯の新設

本年度は、市当局に1箇所（3丁目）に街路灯設置を申請し、承認され増設しました。

(2) 街路灯の維持整備

街路灯の不良箇所の修理を月2回（15日、月末）実施し、良好な状態に維持してきました。月別交換状況は下記の通りです。（総計 ）

月	4	5	6	7	8	9
件数	12	4	13	7	5	8
月	10	11	12	1	2	3
件数	5	10	6	9		

4 防護団腕章の実態調査について

本年度は各町内にある防護団腕章について実態調査を行いました。その結果、総数で727枚不足していることがわかりました。

5 おわりに

皆様方のご協力により、平成9年度の防災活動を円滑に推進することができましたことに感謝申し上げます。

明るく住みやすいまちづくりを目指した取り組みをしてきましたが、現状は路上駐車問題や事故なども発生しています。町内の交通安全については、今後も考えていく必要があると思います。

東海大地震が心配される今日この頃、「阪神・淡路大震災」を教訓に、私たち一人一人が防災に対する認識を深め、互いに助け合える心のつながりを持つことが大切ではないかと考えます。

【文化体育委員会】

『住民相互の親睦を図る』ことを目的として、盆踊り大会、市民文化展等のイベントの推進役として活動してきました。

以下、行事ごとに本年度の会務報告をいたします。

1 盆踊り大会 8月 2日(土)～ 3日(日) つつじが丘中央公園

20回目を迎えた盆踊り大会は、つつじが丘恒例の行事として定着し、住民の皆さんに親しまれてきました。

今年度は、台風9号の影響により、当初予定していた日程を変更しての開催になりましたが、自治会役員、寿会、婦人会、子ども会、さらに有志の方々等の多くの皆様のご協力を得て、大盛況のうちに終える事ができました。ありがとうございました。

また、踊りの指導にあたられた■■■先生、景気のよい太鼓を打ち続けてくださったひびき太鼓の皆さん、協賛をいただきました各商店などに厚くお礼申し上げます。

2 市民文化展 11月2日(日)～3日(月) 鵜沼地区体育館

今年度の市民文化展は会員のご不幸と重なり、急きょ会場を変更しての開催となりました。

出展者数は131名、出品数282点、来場者220名と大盛況で、絵画をはじめ、書道、生け花、押し絵、パッチワーク、手芸、陶器、切り絵、水墨画等すばらしい作品ばかりで、入場された方々から称賛の声があがっていました。

また、今年も婦人会の好意により、お茶席を設けていただき、作品を鑑賞された方々にくつろいだ雰囲気味わっていただくことができました。厚くお礼申し上げます。

3 その他

10月10日(金)に、八木山まちづくり協議会の主催として、4年目となる第19回市民運動会が行われました。当日は、絶好の天候にも恵まれ多くの参加者の皆さんに、秋の一日を楽しんでいただけたと思います。

当委員会は道具係として中心的役割を果たしたことを申し添えます。

4 おわりに

委員一同不慣れなこともあり、試行錯誤の繰り返しでしたが、皆様方のご協力を得て、無事役割を果たすことができました。心より感謝いたします。

今後もこのような行事を通じて、一層会員相互の“ふれあいの輪”が広がっていくことを願ってやみません。

【福祉委員会】

発足4年目を迎えた、福祉委員会は『福祉の基本方針』に基づき、「ぬくもりとやすらぎのある福祉のまちづくり」に取り組んできました。

特に本年度は、各町内の役員の方々のご意見を尊重し、より豊かな老後を目指して老人会、近隣ケア・ボランティアなどの組織を通して、皆様のご理解が深まり、更に福祉に対する認識を高めていただけるよう活動してきました。

福祉の基本方針

- イ 自治会の諸行事を通じ“福祉の心”の育成をめざし、関係諸団体および自治会各委員会との協力・調整を行う。
- ロ 高齢者（65才以上）の状況把握および分析。（民生委員、班長会議との連携）
- ハ 社協八木山支部の機能充実を図ることに対する協力。
- ニ 近隣ケア・グループの自主性を尊重しつつ、要請があれば側面より支援する。
- ホ 福祉全般につき、住民の関心を高める活動。

以下、1年間の活動経過について報告します。

1 市老人福祉センター「稲田園」の交流会について

7月18日（金） 稲田園

昨年度、初めて実施し、好評であった稲田園での交流会を各町内の役員の方々をはじめ、多くの方より、ぜひ続けてほしいとのご意見をいただきました。委員会で検討の結果、実施することになりました。これも一重に住民の方々に出会いとふれあいの場を作り、相互助け合いの環境づくりを目標としたもので、身近な施設で楽しく過ごして頂けたと思います。

また、今年も近隣ケア・ボランティア、舞踏同好会の方々にも、多大なるご協力を頂き、参加者64名という多くの方により、盛大に会を終えることができました。

2 「そば道場」の開催について

10月19日（日） ふれあいセンター

今年も、思いやり・助け合いの心を深め、福祉の充実、発展をさせるために、昨年同様「そば道場」を実施しました。前回にも増し、多くの方々が集まり、町内の連帯意識と協和の輪を広げることができました。

また、この催しにあたり、お互いが気楽に参加し、有意義な時間を過ごせたことが、何にもまさる一日であったと思います。そして、自分でそばを打ち、食することが身近なこととして、それぞれの生活に取り入れられ、豊かな食生活に役立てて頂けることと嬉しく思います。当日は143名という多

くの方々のご参加を頂き、本当にありがとうございました。

特に、昨年同様講師としてご指導いただきました5丁目の■■■さんをはじめ経験者の皆さん、近隣ケア・ボランティアの方々に、厚くお礼申しあげまめ経験者の皆さん、近隣ケア・ボランティアの方々に、厚くお礼申しあげます。



3 介護講習会の開催について

3月1日（日） ふれあいセンター

地域福祉、在宅福祉の充実をはかるため、市福祉協議会のご協力を得て、■■■医院の『医院長先生』をお招きし、講話とビデオ会を実施しました。

お話の中で、緊急時の対応、高血圧の注意、生活習慣病のお話など、私た高血圧の注意、生活習慣病のお話など、私たちが日常において知っていなくてはならない大事なことばかりでした。

参加されて「63名」の皆さんが真剣なまなざしで聞いてみえる姿を見て実施できたこと喜びとしました。また、高齢化とともに増加しているガン、脳、心臓疾患などの生活習慣病の予防に、食事、運動、休養の三要素を守り健康づくりに不断の取り組みが必要と感じました。



4 おわりに

役員一同、町内の親睦・交流、さらには福祉に対する充実を目標に一つ一つの行事について、積極的に推し進められたことを喜びとし、多くの方々のご協力に対してお礼申し上げます。

今後も、高齢社会に対する福祉問題などの視点から自治会組織としての在り方、福祉の運営方法など、更に掘り下げて検討し、温もりのあるまちづくりに取り組んで行くべきと考えます。

【ふれあいセンター管理運営委員会】

本年度は、ふれあいセンターを皆さんに気持ち良く使用していただけるように、建築物および設備機器の維持管理方法の再検討を重点テーマとして活動を進めてきました。しかし、懸案事項も多く次年度へ課題として残されていますが、引き続き検討していただきたいと思います。

以下、本年度の会務報告をいたします。

1 建築物の維持管理方法の再検討について

(1) 消防設備点検（法定）を8月と2月に実施しました。

8月実施の総合点検は消防署へ届け出を行いました。

(2) 全館一斉定期清掃を9月に実施しました。

(3) 館内病虫害の駆除を9月に実施しました。

ネズミ、ムカデ、ゴキブリの駆除を対象に、厨房周辺を重点的に行いました。

(4) 女子トイレのガラスが破損したので修理しました。（9月）

※ 次年度へ ○ 玄関ホール中央部天窓からの大雨時（6～7月）の雨漏り（再調査）

○ 玄関前駐車場ポールの破損部分修理（応急修理済）

2 設備機器の維持管理方法の再検討

(1) カラオケセット故障修理（3回程）実施しました。

(2) 電灯電源容量アップ工事を12月に実施しました。

電源容量不足のため、これまで度々ブレーカーが切れていましたのでこれまでの60Aから75Aに容量をアップしました。これに伴い基本料金が月810円上がることとなりました。

※ 次年度へ ○ カラオケセットについては、故障が多く老朽化が進んでおり、利用度も高いことから機器の更新を検討する。

○ 機器修理のボランティア など

3 『つつじが丘ふれあい文庫』の開設について

一昨年12月に、一丁目の■■■■様の寄贈図書により開設された同文庫は、現在148冊あり、辞書、エッセー、文学全集、単行本、マンガ等大人も子供も楽しめる多様な図書の構成となっています。昨年一年間で延べ80の方が利用されました。今後より多くの皆さんの利用を期待しています。

【閲覧日と貸出日】 火曜日、木曜日（貸出期間2週間以内）

※ 次年度へ ○ 利用されやすい文庫への検討

4 備品等の購入について

- ・ レーザーディスク11枚を8月に購入しました。

※ 次年度へ ○ 破損した机及びイスの修理または補充

5 おわりに

皆様のご協力により、平成9年度のふれあいセンター管理運営委員会の活動が無事終わることができました。ありがとうございます。

特に、管理人の■■■■さんが毎夜行っている防火・防犯のための定期館内巡回やボランティアの協力等によりふれあいセンターが維持管理されていることを改めて紹介いたします。

また、ふれあいセンターで使用している設備機器は、老朽化が進んでおり大型修理が必要となっています。長期修繕計画を立案し、健全な維持管理を行う時期にきていると考えます。

<ふれあいセンター利用状況>

平成9年度の使用および使用料金収入状況は次の通りです。

月	使用件数	使用料金	月	使用件数	使用料金
4月	27(4)件	28,610	10月	36(6)件	34,450
5月	31(5)件	32,560	11月	35(4)件	98,330
6月	36(2)件	50,190	12月	29(3)件	89,410
7月	35(3)件	34,970	1月	27(2)件	34,960
8月	26(2)件	86,450	2月	33(5)件	67,900
9月	34(4)件	34,210	3月		

()内は、内数で無料使用件数を示す。

平成9年度会計決算報告

1 基金の部

科 目	金 額	適 要
平成9年度基金残高	24,135,713	

2 積立の部

(1) 集会所改修準備金

収 入 の 部		支 出 の 部	
前年度繰越金	900,000		
一般会計より繰入	300,000		
		次年度繰越金	1,200,000
合 計	1,200,000	合 計	1,200,000

(2) 緊急災害準備金

収 入 の 部		支 出 の 部	
前年度繰越金	4,800,000		
一般会計より繰入	500,000		
		次年度繰越金	5,300,000
合 計	5,300,000	合 計	5,300,000

(3) ふれあいセンター修繕準備金

収 入 の 部		支 出 の 部	
前年度繰越金	900,000		
一般会計より繰入	300,000		
		次年度繰越金	1,200,000
合 計	1,200,000	合 計	1,200,000

(4) 福祉関係基金

収 入 の 部		支 出 の 部	
前年度繰越金	1,535,000		
一般会計より繰入	500,000		
		次年度繰越金	2,035,000
合 計	2,035,000	合 計	2,035,000

平成9年度会計決算報告

3 収入の部

単位：円

科 目	予 算	収 入	摘 要
前年度繰越金	3,299,694	3,299,694	
自治会費	6,120,000	6,174,000	500円×全戸数×12ヶ月
自治会入会金	15,000	18,000	1000円×入居戸数(18戸)
自治会基金利息	150,000	135,908	
自治会長報酬費	648,800	655,840	均等割 25,000円×8=200,000円 世帯割 440円×全戸数
広報紙配布手数料	1,020,000	1,036,000	1000円×全戸数
分別収集報奨金	244,800	310,800	300円×全戸数
公園清掃報奨金	259,000	259,000	
ゆめセンター使用料金	650,000	682,690	
雑 収 入	472,706	420,456	美しいまちづくり推進事業奨励金等 134,680円 盆踊り大会賞賛金 210,000円 盆踊り等清算金 40,554円 預金利息他 35,222円
合 計	12,880,000	12,992,388	

4 支出の部

単位：円

科 目	予 算	支 出	摘 要
自治会総会費	50,000	39,000	
街路灯電気費	1,500,000	1,329,115	
電気費	800,000	850,795	
修理費	700,000	478,320	
事務局関係費	480,000	603,124	
事務費	300,000	377,518	
会議費	140,000	148,242	
機関紙発行費	40,000	77,364	用紙代、図書券
集会所運営費	130,000	373,213	光熱費
各自治会助成金	2,040,000	2,054,900	

環境対策費	240,000	184,022	
清掃対策費	80,000	49,963	
空き地草刈り対策費	10,000	4,030	
緑化対策費	150,000	130,029	
防災対策費	320,000	252,927	
防災行事費	20,000	3,045	
地域防災費	100,000	49,882	
西町消防団賛助金	200,000	200,000	
文化体育費	750,000	734,151	
盆踊り関係費	650,000	634,151	
市民文化展関係費	100,000	100,000	
福祉委員会活動費	150,000	134,198	
各種団体助成金	870,000	870,000	
まちづくり協議会	360,000	360,000	
こども会	290,000	290,000	
寿人会	100,000	100,000	
婦人会	80,000	80,000	
近隣ボランティア	40,000	40,000	
地域交際費	250,000	170,121	
ふれあいセンター運営費	1,500,000	1,429,696	
維持管理費	1,400,000	1,310,368	
備品購入費	100,000	119,328	
集会所修理準備金	300,000	300,000	
緊急災害準備金	500,000	500,000	
ふれあいセンター修理準備金	300,000	300,000	
福祉関係基金	500,000	500,000	
予備費	3,000,000	0	
合計	12,880,000	9,774,467	

5 平成9年度収支残高

収入金額	12,992,388	円
支出金額	9,774,467	円
差引残額	3,217,921	円

差引残額3,217,921円を次年度に繰越ます。

平成10年度（23期） 活動方針（案）

私たちのまち「つつじが丘」は、現在1,030世帯、3500人を越える人々が暮らす住宅地となりました。住環境にも恵まれ、市内でも模範的なまちに発展してきています。しかし、まちが大きくなり人が増加することにより連帯意識も薄れてきたことも事実です。また、年を追うごとに高齢化社会へと移行していることも事実です。

私たちのまち「つつじが丘」を「思いやりのある、明るく住みよいまち」にこれからも充実させていくためには、住民一人一人の自覚がたいせつです。平成10年度も、皆さんのためのまちづくりを積極的に推進していきます。

1 福祉活動について

将来の高齢化社会をみすえて高齢者福祉を重点として、行政、社協八木山支部、及び民生委員・近隣ケアボランティアの方々との協議・連携を保ちながら福祉委員会を中心として、福祉講習会・研修会などの諸活動を進めていきます。住民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

なお、「福祉基金」は、本年度も50万円を積み立てていきます。

- 重点項目
- ① 行事（講習会・研修会）を年間計画に位置づけ、PR活動により、参加者を多くする。
 - ② 市内の福祉施設の利用者への積極的な支援を行う。
 - ③ 民生委員、近隣ケアボランティア代表者との連携を密にし相互連絡会を実施する。
 - ④ 高齢者の緊急連絡等について長期的視野に立ち検討する。

2 生活環境整備について

(1) 上池周辺等の環境整備について

上池地内のり面や3, 6, 7, 8丁目の各のり面は、市当局に1年に1度、定期整備していただいています。本年度も実施時期を役員会で検討し要請していきます。また、工事が進んでいる上池の「つつじが丘公園整備事業」は早期完成にむけて市当局に要請していきます。

(2) 緑化対策について

美しいまちをつくり育てていくためには、そこに住む人々が「自分たちのまちは自らの手で美しくする」といった気持ちで努力することが大切です。団地内公園の樹木の剪定等を目的とした、緑化ボランティアグループ「緑の会」の活動を、本年度も、環境委員会との連携を密にしてすすめます。

また、緑化対策用として必要な用具等については、環境委員会で検討し順次購入していきます。

(3) 団地内清掃について

例年、春（5月）に行っています道路・側溝・のり面・公園等の団地内清掃、及び毎月の公園清掃は、従来どおり各町内毎に実施します。

夏（7月）と秋（11月）の市民清掃においては、春の清掃と同様の箇所その他、市当局より要請のある大安寺川の清掃（本年度の当番町内は夏が3, 4丁目 秋が5, 6丁目）、及び「八木山まちづくり協議会」より割り当てられる場所（八木山登山道、清水谷、ふれあい農園など）の清掃・整備を各団体と協力して実施します。また、中学生の参加促進も図っていきますのでご指導・ご協力をお願いします。

(4) ペットの苦情対策について

ペットの糞害については、過去に幾度となく論議されて対策を講じて来た実績があるものの、ほとんどその効果が現われないのが現実です。そこで、新しい試みとして、「愛犬のしつけ方教室」等の講習会を開き、ペットの正しい扱い方・飼い主のマナーの向上など啓蒙活動を展開し、町内の環境保全についての向上を望みたいものです。

(5) その他

例年どおり、団地内空地の雑草等の対策は、不在地主に要請し、年2回草刈りを実施していただきます。（業者処理、自己処理）

5丁目から3丁目にかけての団地東端、大安寺へ抜ける道路周辺の雑木林の整備を引き続き市当局へ働きかけていきます。

3 防災・交通安全活動について

(1) 防災活動について

春と秋の防災訓練（救急救命講習会を含む）は、例年どおり東消防署、鵜沼西町消防団の指導をお願いします。

住宅が密集するこのまちに、一度火災が発生すれば大変なことになります。常に（阪神・淡路大震災）の教訓を忘れず、日頃から防災意識の高揚に努め、防災訓練を継続実行していくことが肝要です。さらに多くの皆さんが参加されることを願います。

消火ホースの格納庫、表示板は、防災委員会が定期的に点検（2回/年）を実施し、更新を含めて適切な管理を進めていきます。

つつじが丘地区には、自衛消防団が設置されていません。本年度も、鵜沼西町消防団に、消火・防災活動などの支援・指導をお願いしています。

緊急災害準備金は、本年度も50万円積み立てをしていきます。

(2) 交通安全活動について

路上駐車及び時間帯通行規制については、問題点や課題が山積しています。住民の交通マナーの高揚に努めていきます。また、つつじが丘町内あげて、交通安全運動の推進を行ってまいります。

- 重点項目
- ① 緊急車両の通路確保
 - ② 迷惑な路上駐車排除
 - ③ スピードの出しすぎ注意の呼びかけ
 - ④ 時間帯交通規制への理解と厳守
 - ⑤ 交通安全の道路標識等の整備

(3) 街路灯の管理について

団地内の街路灯の管理（電気料、修理などの維持、整備）は、自治会が行っています。そのため、街路灯の故障または蛍光灯の球切れについては従来どおり防災委員会が集約し、専門業者に依頼し月2回（15日、末）に、修理等を行っていきます。

4 文化体育活動について

(1) 盆踊り大会について

本年度も、さらに多くの皆さんに楽しんでいただけるように各種団体の支援、各自治会の出店、抽選会などで盆踊りを盛り上げて参ります。毎年問題になる「盆踊り協賛金」については、本年度よりこれを中止し、それにより減少する費用については、全戸配布している飲み物の引替券を変更し、参加者に対してのみ支給する方法で検討したいと思います。具体的な企画は、委員会において進めます。

(2) 市民文化展について

このまちは、多分野に多才な趣味をお持ちの方々が多くみえ、高い文化を誇っています。本年度も市民文化展を開催し、皆さんに鑑賞していただきます。

具体的な企画は、委員会で進めていきます。

(3) 八木山まちづくり協議会主催行事

「八木山夏祭り」「市民大運動会」「新春の集い」の3大行事については、協議会に参加する主団体として責任と任務を担い、積極的に参画していきます。

5 ふれあいセンターおよび集会所について

ふれあいセンターは、つつじが丘の「福祉と文化の拠点」として私たちの貴重な施設です。

本年度も「ふれあいセンター管理運営委員会」において、住民の皆さんの意見・要望などを検討し、備品の購入・清掃・修繕等をすすめると共に、周辺の方々の迷惑にならないよう、また、利用しやすいセンターを目指していきます。使用している設備機器の大型修理については、中期的な修繕計画を検討していきます。

集会所については、「役員会」を中心として維持管理していきます。

なお、本年度も「ふれあいセンター修繕準備金」「集会所修繕準備金」を各30万円積み立てていきます。

6 「タイムズつつじが丘」の発行について

7年度より「タイムズつつじが丘」を自治会の機関紙として位置づけ再発行してきました。本年度も広報室が担当し、4回／年程度の発行をめざし、無理のない体制・内容で編集・発行にあたります。

よりよい機関紙とするためにも、皆さんの投稿をお待ちしています。

平成 1 0 年度会計予算 (案)

1 収入の部

単位：円

科 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	3, 217, 921	
自治会費	6, 180, 000	500円×1,030戸×12ヶ月
自治会入会金	18, 000	1000円×入居戸数(18戸)
自治会基金利息	150, 000	
自治会長報酬費	653, 200	均等割 25,000円×8=200,000円 世帯割 440円×1,030戸
広報紙配布手数料	1, 030, 000	1000円×1,030戸
分別収集報奨金	309, 000	300円×1,030戸
美しいまちづくり推進事業奨励金等	133, 900	130円×1,030戸
公園清掃報奨金	259, 000	
ふれあいセンター使用料金	650, 000	
雑 収 入	63, 979	預金利息他
合 計	12, 665, 000	

2 支出の部

単位：円

科 目	金 額	摘 要
自治会総会費	60,000	
街路灯電気費	1,500,000	電 気 費 800,000 修 理 費 700,000
事務局関係費	500,000	事 務 費 300,000 会 議 費 140,000 機 関 紙 発 行 費 60,000
集会所運営費	450,000	コピー・印刷機リース代、光熱費
各自治会助成金	2,060,000	2,000円×1,030戸
環境対策費	240,000	清掃対策費 80,000 空き地草刈り対策費 10,000 緑化対策費 150,000
防災対策費	320,000	防災行事費 20,000 地域防災費 100,000 西町消防団賛助金 200,000
文化体育費	840,000	盆踊り関係費 600,000 市民文化展関係費 100,000 町名標示石製作費 140,000
福祉委員会活動費	150,000	
各種団体助成金	870,000	まちづくり協議会 360,000 こども会 290,000 寿会(老人会) 100,000 婦 人 会 80,000 近 隣 ボ ラ ン テ ィ ア 40,000
地域交際費	250,000	弔金、研修費等
ふれあいセンター運営費	1,500,000	維持管理費 1,400,000 備品購入費 100,000
集会所修理準備金	300,000	
緊急災害準備金	500,000	
ふれあいセンター修理準備金	300,000	
福祉関係基金	500,000	
予 備 費	2,325,000	
合 計	12,665,000	